

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 560716	後期高齢者支援金事業				主管課名	保険年金課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	塚田 芳司				
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち									
		基本事業	国民健康保険の適正な事業運営									
(1) 事業の概要												
後期高齢者医療制度への保険者負担分						(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						後期高齢者支援金額		千円				
						その指標						
(23年度に実施 した具体的なこ の事業のやり 方、手順等)		国保被保険者の後期高齢者支援金										
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
みよし市国民健康保険						名 称		単 位				
						国民健康保険被保険者数		人				
						その指標						
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
後期高齢者支援金伸び率を抑制する						名 称		単 位				
						後期高齢者支援金対前年度比		%				
						その指標						
(4) 結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
公平な負担のもと、健康で安心して暮らしてもらう						名 称		単 位				
						特定健診受診率		%				
						保険税収納率(現年度分)		%				
						1人当たり保険税調定額		円				
						その指標						
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単 位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の 活動指標		千円	445,391	512,362	573,728	573,728	573,728	573,728				
(6)の 対象指標		人	11,347	11,559	11,721	12,047	12,288	12,534				
(7)の 成果指標		%	93	115	112	100	100	100				
(8)の結果の 成果指標		%	30.4	30.6	45	45	45	45				
		%	90.37	92	92.1	92.2	92.3	92.4				
		円	88,126	88,361	88,361	88,361	88,361	88,361				
(10) 予算費目		会計	02 国民健康保険特別会計				款	03	項	01	目	01
(11) コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単 位	445,392	512,362	550,544	573,728	573,728	573,728				
A 財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	162,491	175,195	182,568	182,568	182,568				
	県支出金	千円	22,100	31,500	26,441	27,554	27,554	27,554				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	150,418	146,277	152,444	152,444	152,444				
	一般財源	千円	423,292	167,953	202,631	211,162	211,162	211,162				
人件費 B		千円	1,697	1,729	1,729	1,729	1,729	1,729				
正職員従事時間×人数		時間×人	460×1	460×1	460×1	460×1	460×1	460×1				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用 C		千円	53									
トータルコスト A+B+C		千円	447,142	514,091	552,273	575,457	575,457	575,457				
単位あたりコスト		千円/人	39	44	47	48	47	46				
(トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	560716後期高齢者支援金事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	平成20年			から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			特になし		
後期高齢者医療制度の発足による						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化している			
変化している			変化した内容			

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
		自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
				この事務を行う根拠又は理由	高齢者医療確保法 保険者が支援することが法により定められているため。	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由		
		結びつかない	→			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容		
		できない	→		拡大	縮小
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容		
		できない	→		追加	絞込み
			→		拡充	
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容			
	多少影響がある	→				
	影響はない	→				
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	法による実施事業のため		
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない	→				
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある	内容	
	ない	→				庁内事業
		→	類似事業との再編の可能性	ない		
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容			
	ない	→				
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容			
	ない	→				
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容			
	ない	→		現状で適正		
	受益者がいない	→		検討が必要		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	後期高齢者の医療費の増により、今後一層の支援金の増加が予想される。					